

[趣旨（目的）及び方針]

スポーツ指導者の派遣や特定保健指導、国体選手の指導、スポーツ教室、スポーツイベント等を実施することで、本県スポーツの振興と県民の健康の保持増進を図ることを目的とする。

1 スポーツ振興事業

(1) スポーツ指導者派遣

【事業内容】

県内の市町村、スポーツ団体、学校、企業等が実施するスポーツ教室、健康づくり教室などに、指導資格を有する職員を指導者として派遣する事業。

【実績】

令和元年度は、八代市体育協会が実施した「八代市強化指定選手栄養学講習会」や嘉島町文化センターが実施した「健康体操」、NPO法人クラブきくよう等に延べ63名の指導者を派遣し、延べ1,505名に対しスポーツ等の指導を実施しました。

その他、エコパーク水俣においては、施設の機能を活用し運動会必勝塾や高野進陸上クリニックなど子どもを対象とした教室を開催しました。＜延べ224名が参加＞

[スポットによる派遣]

派遣事業名	派遣日時	派遣内容	参加者
栄養講話 (株式会社アスリートクラブ熊本)	5月9日	スポーツ栄養講習 ＜1名派遣＞	18名
八代市強化指定選手栄養学講習会 (八代市体育協会)	6月28日	栄養講話 ＜1名派遣＞	30名
講師等と地域スポーツのマッチング・情報提供事業 (熊本県体育協会)	7月6日	ストレッチ指導 ＜2名派遣＞	36名
PTA 学年行事キンボール (富合小学校PTA3年学級委員)	10月20日	ニュースポーツの紹介・指導 ＜2名派遣＞	63名
島根県体育施設協会研修会 (島根県体育施設協会)	11月22日	講演 ＜1名派遣＞	28名
八代東高校陸上部貧血講習会 (八代東高校陸上部後援会)	12月24日	栄養講習会 ＜1名派遣＞	22名
ランニング教室 (アイシン九州ランニングクラブ)	1月19日	スピード強化練習 ＜2名派遣＞	40名
健康づくり教室 (山鹿市役所健康増進課)	2月5日	ストレッチ・筋トレ・ウォーキング指導 ＜各2名派遣＞	40名
	2月12日		15名
	2月19日		11名
	2月20日		31名
競技力向上指導 (熊本県水泳協会水球委員会)	2月11日	ウェイトトレーニング ＜1名派遣＞	15名

競技力向上指導 (必由館高校バスケットボール部)	2月26日	自体重トレーニング <1名派遣>	27名
合計	10団体(13回)	延べ20名派遣	延べ376名
平成30年度	13団体(23回)	延べ36名派遣	延べ1,050名

[定期継続による派遣]

派遣事業名	派遣日時	派遣内容	参加者
熊本少年鑑別所被収容者スポーツ教室 (熊本少年鑑別所)	4月(3回) 6月(2回) 7月(2回) 9月(1回) 10月(1回) 12月(2回) 1月(1回)	レクリエーション指導 <各1名派遣>	非公開
体育講義 (熊本県立農業大学校)	4月(2回) 5月(3回) 6月(3回) 7月(2回) 9月(4回)	体育講義 <各1名派遣>	延べ947名
健康教室 (嘉島町文化センター)	4月17日 5月15日 6月26日 7月17日 8月21日 9月18日 10月16日 11月20日 12月18日 1月15日 2月19日	健康体操(ストレッチ・筋トレ等) <各1名派遣>	延べ110名
合計	3団体(37回)	延べ37名派遣	延べ1,057名
平成30年度	3団体(61回)	延べ61名派遣	延べ2,208名

[総合型地域スポーツクラブへの派遣]

派遣事業名	派遣日時	派遣内容	参加者
「中高年ロコモ予防教室」 (NPO法人クラブきくよう)	9月10日 11月28日	運動講話・運動指導 <各1名派遣>	12名 16名
「ここにこ筋トレ巡回教室!」 (NPO法人クラブきくよう)	9月30日 11月1日 11月8日	運動講話 <1名派遣>	13名 10名 8名

	11月12日		13名
合計	1団体(6回)	延べ6名	延べ72名
平成30年度	1団体(5回)	延べ5名	延べ54名



<クラブきくよう派遣指導>

[その他の派遣]

派遣事業名	派遣期間	事業内容	参加者
各種スポーツ教室 (エコパーク水俣)	通年	F. O. R. M. 診断体験会 (4月28日) 運動会必勝塾 (5月11日、9月8日) 移動ビームライフル教室 (6月8日) 2day ジュニアテニス教室 (8月9・10日) はらっぱ運動教室 (9月14日) ナイターテニス in エコパーク水俣 (10月16日、30日、11月6日、13日、20日) 高野進 陸上クリニック (1月26日) ホークスキッズベースボールスクール (2月8日)	延べ224名



<F. O. R. M. 診断体験会>



<移動ビームライフル教室>



<ジュニアテニス教室>



<高野進陸上クリニック>

(2) スポーツ指導者養成講習会

【事業内容】

スポーツ指導者や将来指導者を目指している方を対象に、指導者としての知識や技術の習得を目的として、講義と実技を交えた講習会。

【実績】

令和元年度は、「中高齢者の健康・体力づくり指導者講習会」、「幼年期における運動遊び指導者講習会」の2事業を実施しました。 <延べ15名が参加>

講習会等名	概要等	開催状況
中高齢者の健康・体力づくり指導者講習会	<p>[実施概要] 「中高齢者の健康・体力づくりの観点から望ましい指導理論と指導実践について学ぶ」</p> <p>[期 日] 令和元年11月2日(土)</p> <p>[参加者] 9名</p> <p>[講 師] 九州看護福祉大学 手嶋 智子 氏 株式会社元氣の光 村上 光明 氏</p>	

<p>幼年期における運動遊び指導者講習会</p>	<p>[実施概要] 「へキサスロンを使った指導方法と運動遊びの指導理論及び専門的技術を学ぶ」 [期 日] 令和2年1月25日(土) [参加者] 6名 [講 師] ミズノ株式会社 スポーツ施設サービス事業部 笹倉 慎吾 氏</p>	
--------------------------	--	---

(3) 生活スポーツの支援

【事業内容】

県民の健康・体力づくりの推進と、身近な地域でスポーツに親しめるよう、地域で活動する総合型スポーツクラブや職場などにニュースポーツ用具の貸出しを実施。

その他、施設利用者への利便性を図るため、スポーツ用具の貸出しを実施。

【実績】

令和元年度は、グラウンドゴルフ用具等63件のニュースポーツ用具等の貸出しを行いました。また、スポーツ用具の貸出しでは、各種ラケット等延べ2,398回の利用がありました。

[ニュースポーツ用具の貸出し]

貸出施設	貸出団体件数	内 容
熊本県民総合運動公園	47件	グラウンドゴルフ、フライングディスク 等
熊本県立総合体育館	16件	グラウンドゴルフ、ビブス、キンボール 等
合 計	63件	

[スポーツ用具の貸出し]

貸出施設	貸出回数	内 容
熊本県民総合運動公園	562回	バドミントン、テニス等の各種ラケット
熊本県立総合体育館	1,836回	卓球等の各種ラケット、各種ボール
合 計	2,398回	

(4) 県民スポーツの日「ふれあいスポーツ」事業

熊本県教育委員会との共催により、無料による体験プログラムを実施。〈延べ197名が参加〉

[実施プログラム]

施 設 名	実施内容	参加者
熊本県民総合運動公園	ホークスキップベースボールスクール無料体験会	52名
	へキサスロン無料体験教室	52名
	かんたんストレッチ	4名
	合 計	108名



<ホークスキップベースボールスクール体験>



<へキサスロン無料体験>



<かんたんストレッチ>

[実施プログラム]

施設名	実施内容	参加者
熊本県立総合体育館	ニュースポーツ体験	25名
	体力測定無料体験	34名
合計		59名



<ニュースポーツ体験>



<体力測定無料体験>

[実施プログラム]

施設名	実施内容	参加者
熊本県総合射撃場	ビームライフル射撃体験	30名
合計		30名



<ビームライフル体験>

2 健康体力づくり支援事業

(1) 特定保健指導事業

【事業内容】

県や市町村の特定保健指導事業に指導者を派遣、また、国民健康保険や健康保険組合の被保険者等の特定保健指導対象者に、健康の重要性や生活習慣病の予防と改善の必要性を認識させ、その方法として栄養指導やスポーツ活動を指導し、身につけさせることを目的とした事業。

【実績】

令和元年度は、熊本県職員互助会による各地域振興局等への特保事後運動指導 13 事業、延べ 338 名を対象に実施。また、熊本市国民健康保険などの被保険者延べ 72 名に対し、生活習慣病の予防や改善のための栄養指導と運動実技指導を実施しました。

[市町村等への派遣]

派遣事業名	実施日	派遣内容	参加者
特定保健指導 熊本県職員互助会 (水産研究センター)	11月5日	特保事後運動指導 <1名派遣>	7名
特定保健指導 熊本県職員互助会 (こども総合療育センター)	11月5日	特保事後運動指導 <1名派遣>	7名
特定保健指導 熊本県職員互助会 (鹿本地域振興局)	11月6日	特保事後運動指導 <1名派遣>	13名

特定保健指導 熊本県職員互助会 (宇城地域振興局)	11月12日	特保事後運動指導 ＜2名派遣＞	29名
特定保健指導 熊本県職員互助会 (上益城地域振興局)	11月14日	特保事後運動指導 ＜2名派遣＞	17名
特定保健指導 熊本県職員互助会 (天草地域振興局)	11月15日	特保事後運動指導 ＜2名派遣＞	42名
特定保健指導 熊本県職員互助会 (県南広域本部) 八代	11月18日	特保事後運動指導 ＜2名派遣＞	49名
特定保健指導 熊本県職員互助会 (阿蘇地域振興局)	11月20日	特保事後運動指導 ＜2名派遣＞	41名
特定保健指導 熊本県職員互助会 (芦北地域振興局)	11月21日	特保事後運動指導 ＜2名派遣＞	27名
特定保健指導 熊本県職員互助会 (農業研究センター)	11月25日	特保事後運動指導 ＜2名派遣＞	21名
特定保健指導 熊本県職員互助会 (玉名地域振興局)	11月29日	特保事後運動指導 ＜2名派遣＞	18名
特定保健指導 熊本県職員互助会 (県北広域本部) 菊池	12月10日	特保事後運動指導 ＜2名派遣＞	43名
特定保健指導 熊本県職員互助会 (球磨地域振興局)	12月12日	特保事後運動指導 ＜2名派遣＞	24名
合計	13団体 (延べ13回)	延べ23名派遣	338名
平成30年度	13団体 (延べ13回)	延べ23名派遣	260名



＜天草地域振興局＞



＜阿蘇地域振興局＞



＜農業研究センター＞



＜球磨地域振興局＞

[熊本市国民健康保険 等]

＜熊本県民総合運動公園＞

	熊本市国民健康保険		熊本県市町村職員共済組合		警察共済組合熊本県支部	
	動機付け支援	積極的支援	動機付け支援	積極的支援	動機付け支援	積極的支援
利用者数	15名	22名	2名	1名	0名	1名
	厚生労働省共済組合		地方職員共済組合			
	動機付け支援	積極的支援	動機付け支援	積極的支援		
利用者数	0名	4名	2名	0名		

＜熊本県立総合体育館＞

	熊本市役所国民健康保険		警察共済組合熊本県支部	
	動機付け支援	積極的支援	動機付け支援	積極的支援
利用者数	11名	13名	1名	0名



[医療機関との連携による派遣]

医療機関名	実施日	事業内容	参加者
済生会熊本病院予防医療センター	—	—	—
合 計	0 回	—	0 名
平成 30 年度	4 回	健康相談、ウォーキング指導 等	60 名

令和元年度は、「医療機関との連携による派遣」はありませんでした。

(2) 介護予防事業

【事業内容】

県内の市町村や施設が実施する高齢者対象の健康教室や、指導者対象の講座などに指導者を派遣。健康で健やかな毎を送るために必要な体力や食生活について理解し、実践させることを目的とした事業。

【実績】

令和元年度は、山鹿市役所健康増進課が主催する介護予防を目的とした「運動指導」に延べ 97 名の参加がありました。

派遣事業名	実施日	派遣内容	参加者
運動指導 (山鹿市役所健康増進課)	2月5日 2月12日 2月19日 2月20日	ストレッチ・筋トレ・ウォー キング指導 <各2名派遣>	延べ97名
合 計	4 回	—	延べ97名
平成 30 年度	5 回	筋トレ、ウォーキング指導 等	延べ78名



<筋トレ・ウォーキング指導>

3 競技力向上支援

(1) 学校部活動、競技団体への支援

【事業内容】

学校で部活動を行っている生徒や国体等に出場する選手を対象に、基礎体力の向上や精神力強化を目的とした指導を実施。

【実績】

令和元年度は、熊本県水泳協会水球委員会や必由館高校バスケットボール部、株式会社アスリートクラブなど 112 名に対し、トレーニング指導、スポーツ栄養についての指導を行いました。また、ランニングフォーム診断システムによりマラソンランナーや競技ランナーの支援を実施しました。フォーム診断には 121 名のランナーが参加。

[トレーニング指導]

派遣事業名	実施日	派遣内容	参加者
競技力向上指導 (熊本県水泳協会水球委員会)	2月11日	ウェイトトレーニング <1名派遣>	15名
競技力向上指導 (必由館高校バスケットボール部)	2月26日	自体重トレーニング <1名派遣>	27名
合 計			42名

[栄養指導]

派遣事業名	実施日	派遣内容	参加者
栄養講話 (株式会社アスリートクラブ熊本)	5月9日	スポーツ栄養講習 <1名派遣>	18名
八代市強化指定選手栄養学講習会 (八代市体育協会)	6月28日	栄養講話 <1名派遣>	30名
八代東高校陸上部貧血講習会 (八代東高校陸上部後援会)	12月14日	栄養講習会 <1名派遣>	22名
合 計			70名



<アスリートクラブ栄養指導> <八代強化指定選手栄養指導> <八代東高校陸上部栄養指導>

一般マラソンランナーや競技ランナーの支援]

事業名	実施月	実施日数	参加者
ランニングフォーム診断	4月～3月	75日	121名



[2020 東京オリンピック選手育成事業等への支援]

令和元年度は「2020 東京オリンピック・パラリンピックに向けた、県内選手の育成及び強化事業」での利用はありませんでした。

4 スポーツ教室等の開催

(1) 通年型スポーツ教室

【事業内容】

誰もが、いつでも、気軽にスポーツに親しむことが出来るよう、年間を通して各種スポーツ教室、健康教室を実施。参加者にスポーツの楽しさや健康の大切さを理解させ、併せてスポーツ技能を向上させることを目的とした事業。

【実績】

令和元年度は、テニス、水泳、ダンス等のスポーツ教室や健康体操教室等を1,464回実施し、延べ25,461名にスポーツの楽しさや健康の大切さを伝え、スポーツを実施する機会を提供しました。その他、無料で参加できるサービスプログラムを提供しました。<延べ418名が参加>

【開催状況】

	教室名	内容等	回数	参加者(延べ)
熊本県民総合運動公園	エアロビックダンス (やさしいエアロ、エアロ&筋コンetc.)	月・水・木の3コース	88回	1,606名
	フリープログラム(エアロ、ヨガetc.)	土の1コース	37回	618名
	ズンバ	水・木の2コース	72回	1,801名
	eストレッチ&リズム体操	金の1コース	35回	365名
	フラダンス	金の1コース	35回	356名
	健康体操・lalalaFit	金の1コース	35回	404名
	託児サービス	月の1コース	2回	2名
	ヨガ	月・水・木の3コース	101回	2,052名
	ハートフルスイミング	月の1コース	24回	122名
	KSPA・ミズノアクア	月・木の2コース	55回	1,077名
	スイミング(初心・初級)	水の1コース	31回	327名
	スイミング(中級)	木の1コース	31回	152名
	テニス(初心)	木の1コース	8回	47名
	テニス(初級)	月・木の2コース	21回	498名
	テニスクラブ(初心・初級)	水の1コース	13回	247名
	ナイターテニス(4月~10月)	月の1コース	19回	211名
	ジュニアバレー	土の1コース	19回	333名
	合 計	626回	延べ10,218名	

	教室名	内容等	回数	参加者(延べ)
熊本県立総合体育館	エアロビックダンス (初級エアロ、エアロ&筋コンetc.)	月・水の3コース	88回	1,471名
	ボクシングエクササイズ	水の1コース	34回	487名
	ZUMBA	木の1コース	35回	695名
	ヨガ	月・木・土の4コース	123回	3,554名
	フラダンス	水の1コース	34回	361名
	ピラティス	水・金の2コース	68回	1,622名

	(リズム体操 or 筋トレ) & ボールストレッチ	月・木の2コース	62回	1,279名
	フリープログラム	金・土の2コース	68回	905名
	ラフィーラ体操	木・金の2コース	69回	2,584名
	託児サービス	金の1コース	3回	3名
	KSPA・ミズノアクア	月・金の2コース	54回	823名
	スイミング	水・木の2コース	62回	485名
	テニス(初心者)	金の1コース	16回	121名
	テニス(初級者)	金の1コース	15回	148名
	テニスクラブ	木の1コース	20回	142名
	キッズスポーツ	水の1コース	20回	124名
		合 計	771回	延べ14,804名

	教室名	内容等	回数	参加者(延べ)
藤崎台 県営野球場	ホークスキッズベースボールスクール (幼児クラス)	金の1コース	25回	27名
	ホークスキッズベースボールスクール (小学生クラス)	金の1コース	32回	353名
		合 計	57回	延べ380名

	教室名	内容等	回数	参加者(延べ)
熊本県 総合射撃場	ジュニアビームライフル教室	毎月第4日曜日	10回	59名
		合 計	10回	延べ59名

[サービスプログラム]

実施施設	実施内容	回数	参加者(延べ)
熊本県民総合運動公園	腰痛予防体操、サーキットトレーニング、筋力トレーニング、椅子を使ったストレッチ etc.	29回	159名
熊本県立総合体育館	プールショートプログラム(息継ぎクロール)	49回	259名
	合 計	78回	延べ418名

※令和元年度は、新型コロナウイルスの影響によりスポーツ教室等の自主事業を休止したため、参加者数が前年度と比較して減少しました。

(2) 短期型スポーツ教室

【事業内容】

スポーツが苦手な人、これからスポーツや健康づくりに取り組む人を対象に、各種スポーツ教室、健康教室を実施。集中的に実施することで効果的に技術を向上させ、参加者にスポーツの楽しさや健康の大切さを理解させることを目的とした事業。

【実績】

令和元年度は、中高年のための健康ダイエット教室や水中ウォーキング教室、高校部活動生の身体づくり講座など開催し、延べ1,877名の参加がありました。

その他、KSPA・ミズノスポーツ塾や無料体験教室、トレーニング室や室内温水プールを無料で提供する敬老の日イベント等を実施しました。 <延べ2,272名が参加>

【開催状況】

	教室名・講座名	開催期日		参加者(延べ)
熊本県民総合運動公園	中高年のための健康ダイエット教室	6月10日～7月22日	全7回	76名
	夏休み小学生水泳教室(1部)	7月25日～8月5日	全7回	196名
	夏休み小学生水泳教室(2部)			193名
	KSPA・ミズノランニングクラブ	8月7日～2月2日	全17回	640名
	健康ダイエット教室	9月6日～10月18日	全7回	64名
	水中ウォーキング教室	10月11日・18日・25日	全3回	21名
	登山教室	11月2日・9日・16日	全3回	44名
	ノルディックウォーキング教室	11月10日	全1回	16名
	短期ナイター水泳教室	2月5日・12日・19日	全3回	29名
			合計	延べ1,279名



<中高年ダイエット教室>



<夏休み小学生水泳教室>



<登山教室>



<ナイター水泳教室>

	教室名・講座名	開催期日		参加者(延べ)
熊本県立総合体育館	水中ウォーキング教室	5月13日～6月3日	全4回	33名
	健康ダイエット教室	5月24日～7月26日	全10回	108名
	自宅で健康寿命を延ばすための筋力アップ教室	6月6日・8月8日	全2回	20名
	夏休み小学生水泳教室(1部)	7月22日～8月1日	全7回	202名
	夏休み小学生水泳教室(2部)			200名
	高校部活動生の身体づくり講座	1月26日	全1回	35名
			合計	延べ598名



<水中ウォーキング教室>



<健康ダイエット教室>



<夏休み小学生水泳教室>



<部活動生の身体づくり講座>

[KSPA・ミズノスポーツ塾]

事業名	開催場所	開催期日	参加者
走り方教室	熊本県民総合運動公園	5月2日	55名
Jr. スポーツ塾 体操教室		6月22日	16名
走り方教室		10月22日	33名
はらっぱ運動教室		11月24日	19名
合計			123名



<走り方教室（5月）>



<体操教室>



<走り方教室（10月）>



<はらっぱ運動教室>

[その他のスポーツ教室等]

事業名	開催場所	開催期日	参加者（延べ）
無料体験教室（5月）	熊本県民総合運動公園	5月22日～25日・27日	400名
	熊本県立総合体育館	5月22日～25日・27日	607名
無料体験教室（2月）	熊本県民総合運動公園	2月3日・5日～8日	415名
	熊本県立総合体育館	2月3日・5日～8日	598名
合計			延べ2,020名

事業名	実施日	実施場所	実施内容	参加者
敬老の日特別企画「いきいきスポーツデー」	9月16日	パークドーム熊本	トレーニング室・プールの無料開放、ロコモ予防教室、栄養講座	29名
		熊本県立総合体育館	トレーニング室・プールの無料開放、ラジオ体操、登山教室、ロコモ予防教室、栄養講座	87名
合計				116名



<栄養講座>



<ロコモ予防教室>



<ラジオ体操>

事業名	開催場所	開催期日	参加者
ライフル射撃教習	熊本県総合射撃場	10月10日	1名
		11月6日	1名
		3月19日	1名
これから射撃を始める人のための講習会		11月15日～11月16日	2名
障がい者ビームライフル教室		1月25日	9名
合 計			13名



<ライフル射撃教習 1>



<ライフル射撃教習 2>



<射撃を始める人の講習>



<障がい者 BR 教室>

(3) 各種スポーツ大会

【事業内容】

習得した技術の発表の場、また、利用者の交流の場として、小学生ハンドボール交流大会や中学生野球大会などのスポーツ大会を開催。その他、企業・団体等との共催による大会を開催。

【実績】

令和元年度は、小学生のハンドボール交流大会や中学三年生野球大会、企業・団体等との共催によるサッカー大会や少年野球大会に延べ3,848名の参加がありました。

事業概要	参加者（延べ）
「第5回 KSPA・ミズノカップ小学生ハンドボール交流大会」 実施日：令和1年10月22日 場 所：熊本県立総合体育館	12 チーム 174名
「ミズノカップU-18 IN 熊本 2019」 実施日：令和1年8月11日 場 所：熊本県民総合運動公園（補助競技場、スポーツ広場）	320名
「第36回ハヤカワ旗少年軟式野球大会」 実施日：令和1年8月22日 場 所：藤崎台県営野球場	運動公園：1,740名 藤崎台球場：150名
「KSPA・ミズノカップ 熊本県中学三年生野球大会」 実施日：令和1年10月12日～12月7日（8日間） 場 所：藤崎台県営野球場（リブワーク藤崎台球場）	32 チーム 664名
「KSPA・ミズノカップ 第12回ビームライフル大会」 実施日：令和1年11月16日 場 所：熊本県総合射撃場（ビームライフル射撃場）	8名
「KSPA・ミズノ藤崎台ドリームマッチ（中学生の部）」 実施日：令和1年11月9日 場 所：藤崎台県営野球場（リブワーク藤崎台球場）	2 チーム 23名
「KSPA・ミズノカップ 一般射撃大会」 実施日：令和1年1月20日 場 所：熊本県総合射撃場（クレ射撃場）	21名
「KSPA・ミズノ藤崎台ドリームマッチ（小学生の部）」 実施日：令和1年12月22日～1月26日（9日間） 場 所：藤崎台県営野球場（リブワーク藤崎台球場）	9 チーム 748名
合 計	延べ3,848名



<ハンドボール交流大会>



<ハヤカワ旗少年野球>



<中学3年生大会>



<一般射撃大会>

(4) スポーツイベント、講習会等

【事業内容】

子どもたちに夢と感動、スポーツの素晴らしさを伝える目的で開催し、オリンピック選手などの有名選手を招聘しての教室等を実施。

【実績】

令和元年度は、「テニスクリニック」を、ミズノ契約のトップアスリートにより実施しました。なお、予定していた「陸上クリニック」は新型コロナウイルス感染予防対策により、中止としました。 <計 30 名が参加>

事業概要	実施状況	参加者
「岩本 功 テニスクリニック」 実施日：令和2年1月5日（日） 場 所：熊本県立総合体育館（大体育室）		30名

(5) スポーツの場の提供

【事業内容】

県民の健康・体力づくりを推進するため、また、子どもたちに遊びを通して運動に親しむ機会を提供する目的で、パークドーム内に当財団がトレーニング機器や子どもの遊び場、アスレチックゾーンを設置し、誰でも低料金で自由に利用していただける場を提供。原則、会員になることを前提としておらず、1回あたりの利用料を支払うことで、トレーニングジムの利用が可能。希望者には、体組成・体力測定、運動指導（無料）などを実施。本格的に運動を始めた方へのきっかけづくりや子どもたちの安全な遊び場として多くの方に利用されている。

また、平成23年度からは、継続して施設を利用する方へより安価にサービスを提供するための月額会員制を導入している。

【実績】

子どもの遊び場（アスレチックゾーン）は平成25年度から無料で提供しています。

令和元年度はトレーニングジムや体組成測定などで合計20,742人が利用。

その他、パークドーム熊本及び県立総合体育館での会員制による利用が延べ21,781回ありました。

[パークドーム熊本トレーニングジム等利用状況]

区分	利用者数	備 考
トレーニングジム	19,980名	月～金：10時～21時、土・日・祝日：10時～19時
体組成測定	45名	予約制
体力測定	2名	
アスレチックゾーン	715名	
合 計	20,742名	

[会員制利用状況等]

<運営の形態>

会員種別	入会金	会費	利用区分		利用可能日・時間
			トレーニング	プール	
トレーニング会員	1,000円	3,500円	○	—	ドーム：平日) 10～21時 土日祝) 10～19時 県体：9～21時
プール会員		3,000円	—	○	ドーム：10～21時、 県体：10～21時
共通会員		5,500円	○	○	ドーム：トレーニング、平日) 10～21時、土日祝) 10～19時、プール、10～21時 県体：トレーニング、9～21時、プール、10～21時
共通 Day 会員		4,000円	○	○	ドーム：土日祝除く 10～18時 (トレーニング・プール) 県体：土日祝除く 9～18時 (トレーニング・プール)

<利用状況>

会員種別	パークドーム熊本 (利用状況)		県立体育館 (利用状況)	
	温水プール	トレーニング	温水プール	トレーニング
トレーニング会員	—	1,652回	—	7,458回
プール会員	7,075回	—	3,471回	—
共通会員	122回	104回	445回	408回
共通 Day 会員	193回	216回	263回	374回
合計	7,390回	1,972回	4,179回	8,240回
総計	21,781回			

I. 令和元年度 事業報告

施設の管理運営事業会計 事業報告

[趣旨（目的）及び方針]

熊本県から管理運営の委託を受けた体育施設の効果的な管理運営を通して、県民の体育・スポーツの普及振興を図ることを目的とする。

1 施設の管理運営状況

(1) 令和元年度 利用者状況

施設名	R1 利用者数	H30 利用者数	前年度差	増 減
熊本県民総合運動公園	778,613 人	875,993 人	△97,380 人	11.1%減
（陸上競技場等）	(211,361 人)	(197,996 人)	(13,365 人)	(6.8%増)
（パークドーム熊本）	(166,672 人)	(256,763 人)	(△90,091 人)	(35.1%減)
（その他の施設）	(400,580 人)	(421,234 人)	(△20,654 人)	(4.9%減)
熊本県立総合体育館	257,829 人	315,307 人	△57,478 人	18.2%減
藤崎台県営野球場	29,441 人	30,200 人	△759 人	2.5%減
熊本県総合射撃場	5,033 人	7,776 人	△2,743 人	35.3%減
計	1,070,916 人	1,229,276 人	△158,360 人	12.9%減

(2) 令和元年度 利用料等収入状況

施設名	R1 利用料等収入	H30 利用料等収入	前年度差	増 減
熊本県民総合運動公園	151,732,570 円	135,876,515 円	15,856,055 円	11.7%増
（陸上競技場等）	(47,455,200 円)	(33,652,925 円)	(13,802,275 円)	(41.0%増)
（パークドーム熊本）	(56,656,280 円)	(53,779,100 円)	(2,877,180 円)	(5.4%増)
（その他の施設）	(47,621,090 円)	(48,444,490 円)	(△823,400 円)	(1.7%減)
熊本県立総合体育館	78,518,365 円	81,508,934 円	△2,990,569 円	3.7%減
藤崎台県営野球場	12,561,010 円	10,949,690 円	1,611,320 円	14.7%増
熊本県総合射撃場	5,515,450 円	9,027,580 円	△3,512,130 円	38.9%減
計	248,327,395 円	237,362,719 円	10,964,676 円	4.6%増

※運動公園は、ラグビーワールドカップ、女子ハンドボール世界選手権大会など、国際イベントの開催に伴い利用料収入は増加しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により一部の施設を閉鎖したため、利用者数は減少しました。

※県立体育館は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により一部の施設を閉鎖したため、利用者数、利用料収入共に減少しました。

※藤崎台野球場は、プロ野球公式戦が2試合開催されたことから、利用料収入は増加しましたが、新型コロナウイルスの影響により、利用者数は若干減少しました。

※総合射撃場は、クレール射撃場の改修工事により施設を閉鎖したため、利用者数、利用料収入共に減少しました。

(3) 令和元年度 観覧者（観客）数状況

施設名	R1 観覧者数	H30 観覧者数	前年度差	増 減
熊本県民総合運動公園	644,112 人	356,420 人	287,692 人	80.7%増
（陸上競技場等）	(240,861 人)	(171,690 人)	(69,171 人)	(40.3%増)
（パークドーム熊本）	(178,426 人)	(17,940 人)	(160,486 人)	(894.6%増)
（その他の施設）	(224,825 人)	(166,790 人)	(58,035 人)	(34.8%増)
熊本県立総合体育館	127,765 人	132,021 人	△4,256 人	3.2%減
藤崎台県営野球場	101,759 人	100,608 人	1,151 人	1.1%増
熊本県総合射撃場	395 人	1,070 人	△675 人	63.1%減
計	874,031 人	590,119 人	283,912 人	48.1%増

(4) 令和元年度 県民総合運動公園 無料施設利用者状況

施設名	R1 利用者数	H30 利用者数
パークドーム走路等	37,042 人	71,682 人
公園内無料施設	441,167 人	368,072 人

※公園内無料施設利用者の統計は、四半期ごとの施設内<8ブロック定点測定>の結果。

(5) 令和元年度 水俣広域公園・水俣港緑地 利用者状況等

	R1 年度	H30 年度
利用者数	67,434 人	72,176 人
利用料金収入	5,835,035 円	5,495,930 円

※利用者数は、有料施設のみ記載。

2 利用者対応

(1) 利用案内・受付

各施設に受付窓口を設け、専門の職員が利用手続き、問い合わせなどの利用者対応を行いました。また、各施設の情報を共有し、全ての職員が均一なサービスを提供できるワンストップサービスに努めました。

(2) 利用受付・許可業務

公共施設予約管理システムを効果的に運用し、施設情報提供や予約受付を行いました。

(3) 年間予約調整

令和2年度に開催される主要大会等の年間予約調整を令和2年2月に実施しました。

(4) 利用料の減免

条例及び県教育委員会が認める大会等の減免については、規定に従い実施しました。

(5) 利用者モニタリング

「メッセージポスト」の設置、「利用団体との意見交換会」開催や「利用者モニタリング」の実施など様々な手法により利用者の意見・要望の収集を行い、対策を講じました。

3 利用者の増加を図るための取組

(1) 利用者への情報提供

ア. 広域的な情報提供・広報活動

(ア) ホームページによる情報提供

国際イベント開催に向け、英語表示などホームページをリニューアルしました。また、「スポーツ教室」、「イベント」、「トピックス」等、スポーツ・健康体力づくりに関する情報やスポーツ施設に関する情報を随時更新し、県民に提供しました。



(イ) 季刊誌「プライム」の発刊、リーフレット・パンフレットの配布

各種事業の案内、行事予定案内、施設だより、さらに（公財）熊本県体育協会の情報などを掲載し、春・夏・秋・冬号を各3,000部ずつ発刊しています。また、施設パンフレット・事業団パンフレット等を配布しました。



(ウ) 観光情報の提供

熊本県観光情報パンフレットを配布しています。また、全ての管理施設に観光案内ポスターを掲示しています。



イ. 施設内での情報提供

(ア) 掲示板や展示コーナーを活用した情報提供

施設内設置の掲示板を活用した各種スポーツ行事やイベント等の案内、また、展示コーナーや閲覧コーナーを活用した、ロアツ熊本やねんりんピックの資料、ラグビーワールドカップ、女子ハンドボール世界選手権大会に関する資料を展示しています。



(イ) 放送設備を活用した情報提供や職員紹介の掲示

放送設備を活用した教室・イベントの案内や施設を管理する職員を掲示板により紹介し、利用者とのコミュニケーションを図っています。



(2) 利用機会の拡大

ア. 営業日の拡大

夏休みの休園・休館日を休まず営業しました。

施設	R1 利用者数	H30 利用者数
熊本県民総合運動公園	6,964 人	5,942 人
熊本県立総合体育館	6,226 人	4,238 人
合計	13,190 人	10,180 人

○夏休み…令和元年 7 月 23 日、30 日、8 月 6 日・13 日・20 日・27 日
 ※室内温水プールは水質保全のため休場
 ○振替休園・休館日…令和元年度は対象日無し

イ. 営業時間の拡大

大会主催者の要望に応じ、供用時間の延長など柔軟な対応を行いました。

施設名	大会名	件数	総時間
熊本県民総合運動公園 (陸上競技場、既設公園等)	J3 リーググロアッソホームゲーム 日本グランプリシリーズ熊本大会 第 31 回熊本県シルバースポーツ交流大会 第 18 回くまもと障がい者スポーツ大会 2019 年度回熊本県高等学校総合体育大会 国民体育大会陸上競技熊本県最終予選会 第 46 回くまもとマーチングフェスティバル 第 50 回ジュニアオリンピック陸上競技大会 第 74 回熊本県民体育祭テニス競技 ラグビーワールドカップ 2019 全日本少年サッカー選手権大会 第 39 回熊本市小体連陸上競技大会 第 17 回王貞治杯九州学童軟式野球大会 県下高校サッカー大会 第 49 回 RKK 女子駅伝競走 等	316 件	745 時間
熊本県民総合運動公園 (パークドーム熊本)	第 31 回九州高校選抜ソフトテニス火の国大会 チャレンジカップ KKT PK チャンピオンシップ 株式会社 岩永組第 43 回大運動会 2019 年度中九州春季ソフトテニス研修大会 熊本県高等学校総合体育大会テニス競技大会 熊日学童五輪サッカー大会 菊池郡市中学校総合体育大会 2019 女子ハンドボール世界選手権大会 等	78 件	246.5 時間

<p>熊本県立総合体育館</p>	<p>B. LEAGUE2018-2019 シーズン熊本ヴォルターズホームゲーム 第7回熊本県ママさんバレーボール大会 令和元年度熊本県高等学校総合体育大会剣道競技大会 令和元年度全九州高等学校体育大会卓球競技会 熊本市中学校総合体育大会バドミントン競技 令和元年度全国高等学校総合体育大会剣道競技九州小学生体操大会 西日本学生バドミントン選手権 B. LEAGUE2019-2020 シーズン熊本ヴォルターズホームゲーム 令和元年度体育・保健体育（表現運動・ダンス等）指導力向上研修会 2019 女子ハンドボール世界選手権大会 令和元年度県下高等学校バレーボール大会 第45回全日本バトントワリング選手権九州大会 等</p>	<p>113 件</p>	<p>260.5 時間</p>
<p>藤崎台県営野球場</p>	<p>第144回九州地区高等学校野球熊本大会 平成31年度高校野球市内大会 プロ野球公式戦「巨人ー広島」 プロ野球公式戦「ソフトバンクー日本ハム」 第90回都市対抗野球九州地区予選 第101回全国高等学校野球選手権熊本大会 令和元年度熊本市内高等学校野球大会 第102回九州地区大学野球選手権南部九州ブロック大会 第145回九州地区高等学校野球熊本大会 熊本市内高等学校1年生大会 第11回熊本県郡市選抜中学生野球大会 第42回読売・トウヤ杯親善軟式野球大会 熊本地震復興野球イベント和田・福田・大竹野球教室 TKU旗争奪リトルシニア九州連盟春季大会 等</p>	<p>80 件</p>	<p>135 時間</p>

(3) 大規模大会・キャンプの誘致協力

各関係団体と連携し大規模大会やキャンプの誘致・協力を努めています。

施設名	大会・イベント名	関係機関・団体
熊本県民総合運動公園	ハカラグビーグローバルキャンプ 2019 ラグビーワールドカップ事前合宿 2019 ラグビーワールドカップ 2019 女子ハンドボール世界選手権大会 コンサドーレ札幌チームキャンプ	ハカラグビーグローバル 熊本国際スポーツ大会推進事務局 熊本国際スポーツ大会推進事務局 熊本国際スポーツ大会推進事務局 熊本県サッカー協会
熊本県立総合体育館	B2 リーグ 熊本ヴォルターズプレーオフ B2 リーグ 熊本ヴォルターズホームゲーム 全国高等学校総合体育大会剣道競技 2019 ラグビーワールドカップ事前合宿 2019 女子ハンドボール世界選手権大会 V. LEAGUE 男子レギュラーラウンド	熊本バスケットボール株式会社 熊本バスケットボール株式会社 全国総合体育大会熊本実行委員会 熊本国際スポーツ大会推進事務局 熊本国際スポーツ大会推進事務局 熊本県バレーボール協会
藤崎台県営野球場	プロ野球公式戦「巨人ー広島」 プロ野球公式戦「ソフトバンクー日本ハム」	読売新聞東京本社 熊本朝日放送



<ラグビーワールドカップ>



<V. LEAGUE 男子>



<プロ野球公式戦>

(4) 施設機能を活かした取組

運動公園では自然とふれあうプログラムとして、「バラの管理と楽しみ方講習会」、「庭木の手入れ講習会」、「門松づくり教室」の3事業を実施しました。

※詳細は「11 施設機能を活かした事業 (1) 施設機能を活用したプログラム提供」に記載

(5) 会社福利厚生事業での施設利活用促進

企業等の福利厚生事業の支援と利用促進を図っています。

- ・ (株) キセキ九州
- ・ 富士フィルム九州 (株)

企業名	パークドーム			陸上競技場	県立総合体育館	
	トレーニング	プール	教室	トレーニング	トレーニング	プール
(株) キセキ九州	61人	39人				
富士フィルム九州 (株)	299人	140人	0人	223人	49人	23人

4 地域、関係団体、ボランティア団体等との連携・協働

(1) 行政機関等

熊本県スポーツ推進計画の理念を踏まえ、関係行政機関と連携した支援に取り組んでいます。

- ・市町村が行うスポーツ教室への指導者派遣など生涯スポーツを支援
- ・ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピック合宿誘致など、大規模イベントの開催支援
- ・熊本県が実施する「東京オリンピック選手育成事業」等への支援
- ・児童生徒の体力向上や安全教育など学校体育支援
- ・「外部指導者研修会」への講師派遣など運動部活動支援
- ・健康・福祉部局と連携した特定保健指導事業、介護予防事業の実施
- ・医療機関と連携して生活習慣病の改善をサポート

(2) 各競技団体等

熊本県のスポーツ振興を図る上で先導的な役割を果たしている各競技団体の事業を積極的に支援しています。

- ・（公財）熊本県体育協会、各競技団体が実施する事業への共催、大会運営への協力
- ・各地のスポーツ推進委員研修会や総合型地域スポーツクラブ等への指導者派遣
- ・ランニング学会と連携したランニングクラブの主催により、マラソン大会に向けたトレーニングプログラムを提供
- ・練習場の確保、会場設営やロアツソ・ヴォルターズ観戦チケットの販売などチームを支援

(3) その他関係機関

- ・消防署と連携し、藤崎台県営野球場における熱中症対策訓練
- ・地元自治会（池田12・13町内）主催の「熊本地震復興イベント」のサポート等
- ・令和元年度島根県体育施設協会研修会での講演
依頼者：島根県体育施設協会 「熊本地震における対応と課題」
- ・ラグビーワールドカップ組織委員会、熊本県国際スポーツ推進事務局と連携し、会場視察等の対応
- ・熊本県サイバーテロ対策連絡協議会と連携し、「えがお健康スタジアム」におけるNBCテロ対策訓練
- ・熊本国際スポーツ大会推進事務局と連携し、「熊本県立総合体育館」における防災訓練

5 サービスの向上

(1) 魅力ある快適な施設づくりと良質な公共サービスの提供

利用者の立場に立ったおもてなしの心で、健康づくりやスポーツに関する様々な相談について、適切に指導・助言を行っています。また、人権・接遇の研修を実施するとともに、「運営施設心得」（小冊子）を職員が常に携帯するなど、気配り、心配りの利用者対応に努めています。

(2) 利便性の向上

アイシング用の氷の提供、コピー・ファックスサービスやスポーツ用具の貸出しなど、利用者の利便性の向上に努めています。

(3) ユニバーサルデザインの推進

分かりやすいサイン、段差解消や音声案内の設置や授乳室の設置など、全ての人に優しい施設づくりを推進しています。

(4) その他の取り組み

① 実習生の受け入れ

教育機関と連携を図り、様々な実習を積極的に受け入れています。また、健康運動指導士を目指す学生の実習受け入れ施設として、人材育成にも貢献しています。

<社会体育実習の受入>

学校名	受入施設	実習期間	実習者
九州看護福祉大学（観察実習）	県民総合運動公園	6月26日	10名
熊本学園大学（健康運動指導士実習）		8月29日～31日	2名
九州看護福祉大学		9月4日～14日	1名
大原スポーツ公務員専門学校	県立総合体育館	7月17日～21日	2名
鹿屋体育大学		8月14日～25日	1名
熊本学園大学		8月26日～9月1日	2名

<インターンシップ>

学校名	受入施設	実習期間	実習者
国府高校	県民総合運動公園	7月10日～12日	1名
九州ルーテル学院大学		8月26日、29日	1名
熊本学園大学		9月1日～7日	2名
九州ルーテル学院大学		9月7日	1名

<ナイストライの受入>

学校名	受入施設	実習期間	実習者
熊本市立二岡中学校	県民総合運動公園	9月18日～20日	2名
熊本市立東部中学校	県民総合運動公園	9月18日～20日	2名
熊本市立北部中学校	県立総合体育館	7月10日～11日	2名
熊本市立京陵中学校	藤崎台野球場	9月25日～27日	4名



<大学社会体育実習>

<中学生ナイストライ>

② 研究協議会の開催

令和元年度の研究協議会は、新型コロナウイルス感染防止のため中止としました。

③ ボランティア活動の推進

熊本市道路ふれあい美化ボランティアに登録し、周辺道路の定期的な清掃美化活動を実施しています。また、近隣地域の美化清掃への参加や春と秋に行われる「交通安全運動」週間などのボランティア活動にも積極的に参加しています。



<近隣清掃（春）>



<近隣清掃（秋）>



<交通安全活動>



<シートベルト着用活動>

6 施設・設備の維持管理

(1) 保守管理

日常点検は職員が点検シートにより毎日実施しています。また、法令点検や専門性の高い月次・年次点検については専門業者により実施し、快適かつ安全な施設環境を確保しました。



<電気設備保守点検>

(2) 修繕・改修

軽易な修繕は職員が速やかに実施し、専門的処置が必要なものは速やかに専門業者へ依頼しています。また、重度の施設異常が発見された場合は、利用者の安全対策を最優先に応急処置を行い、速やかに県に報告するなど建物・設備の保全に努めています。

【自主修繕等実績】

施設名	主な内容	実施件数
熊本県民総合運動公園	自転車パンク修繕、多目的トイレ扉修繕、フェンス金具修繕、クラブハウスブロック修繕、観覧席座席修繕、衣服運搬台車タイヤ修繕、トイレ漏水修繕、シャッター支柱修繕、得点板補修、卓球台修理、グレーチング修繕、溪流堰修繕、囲いネットロープ修繕、誘導灯修繕、券売機修繕 等	255 件
(パークドーム熊本)	非常灯交換、洋式トイレ便座修繕、カーテンレール修繕、トイレ小便器修繕、和式トイレ水流修繕、トイレ鍵修繕、非常灯交換、観客席修繕 等	43 件
熊本県立総合体育館	カーテンレール修繕、フロア傷ラインテープ補修、換気口蓋取替修繕、ウェイトプレート修繕、出入口タイル修繕、洋式便座緩み修繕、ベンチシート補強修繕、シャワーハンドル修繕、駐車場白線塗布、移動観覧席ネジ締め、ドア鍵修繕 等	104 件
藤崎台県営野球場	ベンチ修繕、人工芝修繕、バッティングゲージ防護カバー取付、	52 件

	一輪車修繕、スコアボード基盤取替、スプリンクラー車輪修繕、ピッチャープレート前受交換、ダッグアウトラバー修繕、手押し草刈り機部品交換 等	
熊本県総合射撃場	クレー放出機・得点装置通電点検、トラップA標記板取付、手押し芝刈り機修繕、放出機マガジンチェック、掲示板修繕、クレー放出機セット替え、漏水修繕、ライフル棟掲示板修繕、得点板コンセント修繕、得点装置通電点検 等	64件

【業者修繕等実績】

施設名	主な内容	実施件数
熊本県民総合運動公園	男子トイレ給水管漏水修繕、誘導灯修繕、フェンス支柱・手摺り修繕、陸上競技場周囲足元灯修繕、陸上競技場周辺園路ウレタン修繕、超音波風速計修繕、シンボル広場大理石修繕、バックスタンドエアコン修繕、量水計漏水修繕、RWC 仮設カメラ常設化工事、室内走路照明修繕、旗掲揚ポール修繕、管理機械修繕、休憩棟他レンガ修繕、陸上競技場電設備不良箇所調査 等	114件
(パークドーム熊本)	券売機不具合修繕、給排水設備制御盤修繕、音響設備不具合修繕、冷水器修繕、換気設備不具合修繕、A重油地下タンクマンホール蓋・通気管不具合修繕、空調設備不具合修繕、壁面補修・塗裝修繕、消防設備不具合修繕、監視カメラシステム不具合修繕、換気設備不具合修繕、床面ノンスリップ施工修繕 等	54件
熊本県立総合体育館	監視カメラ用PC更新、中体育室フロア隙間シール修繕、大体育室前タイル補修、通路誘導灯取替修繕、プール給水管漏水修繕、ろ過ポンプ修繕、中体育室シリンダー修繕、火災受信機基盤修繕、建築物衛生法に基づく冷却水管洗浄、プール棟照明器具不点修繕、空調機温熱器洗浄、空調送風機修繕、屋上ドーム型屋根修繕、高架水槽蓋廻り修繕 等	63件
藤崎台県営野球場	照明ランプ取替、スピーカー修繕、スコアボード修繕、スコアボード球速表示不具合修繕、観覧席入口鉄扉修繕、バリカー修繕、手摺修繕、クレー改修、非常放送設備スピーカー取替、スコアボード内分電盤修繕 等	26件
熊本県総合射撃場	芝刈り機パンク修繕、調整池南側溝溜り修繕、スニーカーベルト修繕、スニーカー修繕、スニーカータイヤ修繕、フォークリフト点検 等	12件

(3) 芝生及びクレーグラウンドの維持管理

県民総合運動公園や藤崎台野球場のグラウンドは、施設の利用や芝生の育成状況に応じた作業を職員が日常的に実施し、特殊機械を使用する作業については専門業者に委託し、連携して管理を行っています。また、薬剤散布については、利用者の安全確保のため、深夜から早朝に実施しています。



(4) 植栽の維持管理

樹木・芝生などは、植物の育成状況に応じた管理を行い、景観の維持により利用者が安心してくつろげる環境を提供しています。また、花壇に四季折々の花を植え、癒しの空間を提供しています。



(5) スポーツ機器の維持管理

県民総合運動公園や県立総合体育館では、トレーニング機器やプール機器などの点検を職員が日常的に実施し、不良個所の早期発見・早期整備が出来るよう、利用者の安全確保に努めています。また、特殊な機器類については専門業者による定期点検を実施しています。



<トレーニング機器保守点検>

(6) 施設の衛生管理

ア. 清掃

清潔できれいな施設を維持するために、職員が日常的に清掃活動を実施しました。玄関ホール、トイレやワックス掛けの必要な場所などは、専門業者に委託し日常的・定期的を実施しています。また、大規模大会等が開催される場合は、主催者、委託業者と連携して特別清掃を随時実施しています。

イ. 廃棄物処理業務・環境保全

樹木・芝管理業務で発生する剪定屑や芝屑等は、専門業者に委託し定められた方法により適正に処理を行うとともに、花壇などのマルチングに利用するなど、リサイクルとして活用しています。

射撃場で発生する鉛やクレイピジョンの産業廃棄物は、環境省が定める「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づいて、適正に回収、処分しました。また、鉛汚染状況確認のため、水質検査を実施しました。



(7) プールの水質管理

プール衛生管理者等の資格を有する職員を配置し、水質管理マニュアルと遊泳プールの衛生基準に基づいた、適切な水質管理を実施しました。また、指定検査機関に水質検査を委託し、結果を速やかに公表しています。



(8) 効率的な維持管理

管理に必要な有資格職員の配置、スポーツグラウンドの整備機器などを導入し、効率的な維持管理を実施しています。また、LED 電球への取替など、環境に留意した管理に取り組んでいます。

7 安全管理

(1) 保安警備業務と体制

開園・開館時間帯は、職員による定期巡回や随時巡回、閉園・閉館後は委託警備会社により、24 時間体制で利用者の安全確保、施設の破壊行為や不良行為防止等の防犯・防火・防災に万全な体制を取っています。

特に、大規模大会等の際は、警備計画（主催者、警察との協議策定）により専門の警備員を配置させ、駐車場等の安全管理に努めています。

(2) 室内温水プール

水上安全法救助員等の資格を有する監視員を配置し、プール安全・監視マニュアルに沿った、万全の安全監視体制をとっています。また、文部科学省・国土交通省が定めるプール安全標準指針に基づいた安全点検を定期的実施しています。



<排水溝点検>

(3) トレーニング室

健康運動指導士やトレーニング指導士等の有資格者を配置し、安全に配慮したフリーウェイトのサポートやランニングマシンなど、機器の正しい使用方法やトレーニング方法を指導しています。また、安全点検を確実に実施しています。



<トレーニング機器点検>

(4) 射撃場の安全管理

射撃場は、銃砲刀剣類所持等取締法による銃所持者が利用する施設であることから、指定射撃場の指定に関する内閣府令「管理方法の基準」に基づき、徹底した安全管理に努めています。

8 管理運営体制

(1) 組織体制・人員配置

各課に、スポーツ指導経験豊かな職員と施設管理の技術・資格を有する職員を配置し、施設の営業時間に応じた交代制勤務により、効率的な運営を実施しています。また、大会運営に応じた柔軟かつ適切な勤務ローテーションにより人員を配置しています。

(2) 職員の採用・確保

ア. 職員の採用

職員には、体育・スポーツの指導者を目指す者やその資格を有する者を採用しています。また、優秀な嘱託職員からの内部登用制度も設けています。

イ. 職員の確保

年間雇用や複数年雇用により、安定的に人材を確保しています。また、職員のモチベーションを高めることを目的に、経験に応じた給与体系や技能に応じた手当制度を設けています。

9 職員研修

グループ職員の、資質向上を目指した人権や接遇などの「一般研修」、プログラムの習得や運動処方などの「専門研修」、組織運営のための「階層別研修」など、より質の高い管理を行うための職員研修を実施しました。

[一般研修・専門研修]実績一覧

<熊本県民総合運動公園>

区分	研修名・科目	対象	実施月
内部	公園受付供用及び県工事関係共有研修	スポーツ振興課職員	4月
	管理機械作業研修会	施設管理課職員	
	健康体操研修	担当者	5月
	階層別研修	課長、係長級	
	管理機械作業研修会	施設管理課職員	
	ハートフルスイミング研修	担当者	5月(2回)
	エアロビクス研修	担当者	5月(2回)
	プール監視員研修	担当者	6月
	管理機械作業研修	施設管理課職員	
	泳法研修(初級者・初心者)	担当者	
	健康体操研修	担当者	
	サブ大型映像装置操作研修	担当者	6月(2回)
	泳法研修(中級)	担当者	
	管理機械作業研修会	施設管理課職員	7月
	サブ大型映像装置操作研修	担当者	
	水泳泳法研修(中級者)	担当者	
	健康体操研修	担当者	7月(2回)
	ランニング指導者研修	担当者	8月
	アクアビクス指導者研修	担当者	
	管理機械作業研修会	施設管理課職員	
健康体操研修	担当者		
地下トレーニング室研修	担当者	8月(3回)	

	陸上競技場設備研修	担当者	9月
	管理機械作業研修	施設管理課職員	
	健康体操研修	担当者	
	アクアビクス研修	担当者	
	テニス研修	担当者	
	リズムミックパンチ研修	担当者	10月
	管理機械作業研修	施設管理課職員	
	健康体操研修	担当者	
	トレーニング研修	担当者	10月(2回)
	泳法指導研修	担当者	11月
	トレーニング、栄養学研修	担当者	
	管理機械作業研修	施設管理課職員	12月
	ハートフルスイミング研修	担当者	
	水泳泳法研修(初心・初級)	担当者	
	水泳泳法研修(中級)	担当者	
	管理機械作業研修	施設管理課職員	
	ハートフルスイミング研修	担当者	1月
	泳法研修	担当者	
	健康体操研修	担当者	1月(3回)
	陸上競技器具研修	担当者	2月
	LaLaLaサーキット研修	担当者	
	泳法研修(初心・初級)	担当者	
	リズムミックパンチ研修	担当者	
	ロコモティブシンドローム研修	担当者	2月(2回)
	e-ストレッチ研修	担当者	3月
	新規採用職員及び採用2年内職員研修会	対象職員	
	トレーニングジム研修	担当者	

<熊本県立総合体育館>

区分	研修名・科目	対象	実施月
内部	係長級研修	係長・参事	4月
	階層別研修	課長、係長級	5月
	健康体操研修	担当者	6月
	泳法研修(初級者・初心者)	担当者	
	階層別研修	主任専門員・専門員	7月
	泳法研修	担当者	
	テニス研修	担当者	10月
	トレーニング、栄養学研修	担当者	11月
	大型映像装置取扱い研修	運営係職員	12月

	健康体操研修	担当者	2月
	LaLaLa サーキット研修	担当者	
	泳法研修（初心・初級）	担当者	
	テニス研修	担当者	
	ロコモティブシンドローム研修	担当者	3月
	eストレッチ研修	担当者	
	新規採用職員及び採用2年内職員研修会	対象職員	

< 藤崎台県営野球場 >

区分	研修名・科目	対象	実施月
内部	階層別研修	課長、係長級	5月
	健康体操研修	担当者	6月
	テニス研修	担当者	10月
	健康体操研修	担当者	2月
	LaLaLa サーキット研修	担当者	
	新規採用職員及び採用2年内職員研修会	対象職員	3月

< 熊本県総合射撃場 >

区分	研修名・科目	対象	実施月
内部	階層別研修	課長、係長級	5月
	トラップA・Bセット替え研修	担当者	8月
	スキート・トラッププーラー研修	担当者	8月（4回）
	プーラー研修	担当者	9月（8回）
	プーラー研修	担当者	10月
	ジャパングルール研修	担当者	11月
	ダブルトラップ研修	担当者	
	トラップ機械の操作研修	担当者	11月（2回）
	クレー放出機メンテナンス	担当者	12月
	新規採用職員及び採用2年内職員研修会	対象職員	3月



< プール監視員研修 >

(R1.6.11)



< トレーニング研修 >

(R1.11.19)



< LaLaLa サーキット研修 >

(R2.2.18)



< ロコモ予防研修 >

(R2.3.3)

< 熊本県民総合運動公園 >

区分	研修名・科目	対象	実施日
外部	職員全体研修（人権教育、クレーム研修）	グループ全職員	4月9日
	ハラスメント研修	参事以上	4月17日
	エアロビクス研修	担当者	5月21日
	スポーツビジネスセミナー	担当者	5月22・23日
	第1回公認キャンプ地コーディネーター研修会	担当者	5月24日
	ラララサーキットライト指導者養成研修	指導担当者	6月4・5日
	刈払機取扱作業安全衛生教育	担当者	6月5日
	熱中症予防労働衛生教育	担当者	6月9日
	サブ大型映像装置操作研修	担当者	6月12日
	エアロビクス研修	担当者	6月18・25日
	自衛消防業務新規講習会	担当者	6月20・21日
	エアロビクス研修	担当者	7月9日
	アクアビクス研修	担当者	7月9日
	PNC 花園サブマネージャー研修	担当者	8月2・3日
	RWC キャンプコーディネーター研修	担当者	8月9・10日
	アクアビクス研修	担当者	8月20日
	公正採用選考人権・同和問題啓発推進員研修会	担当者	8月29日
	特定保健指導担当者研修会	担当者	9月3日
	第250回健康運動実践指導者（指導士）登録更新講習会	担当者	9月7・8日
	雇用環境整備士資格（第Ⅱ種、第Ⅳ種）講習会	担当者	9月12・13日
	情報セキュリティ研修	担当者	9月17日
	消防設備操作研修会	施設管理課職員	9月17日
	令和元年度健康づくりフォーラム	担当者	10月15日
	九州地区体育施設協会研修会	担当者	10月24・25日
	自衛消防業務新規講習会	担当者	10月24・25日
	中高齢者の健康・体力づくり指導者講習会	担当者	11月2日
	企業におけるCSR・人権担当者向け実践講座	管理職	11月6日
	超音波測定装置研修	担当者	11月19日
	ハートフルサポーター研修	担当者	11月20日
	日常動作・ウォーキングコンディショニング本部講習会	担当者	11月21・22日
	安全衛生推進者養成講習	担当者	12月5・6日
	健康運動実践指導者養成講習会	担当者	1月8～10日
	第17回主要スタジアム情報交換会	担当者	1月30・31日
ミズノプレイリーダー3級研修	担当者	2月4日	
水上安全法指導員研修	担当者	2月15日	
健康運動実践指導者養成講習会	担当者	2月5～7日	
健康運動指導士・健康運動実践指導者更新必修講座	担当者	2月22日	

< 熊本県立総合体育館 >

区分	研修名・科目	対象	実施日
外部	職員全体研修 (人権教育、クレーム研修)	グループ全職員	4月9日
	普通救命講習	体育館職員	4月11日
	ハラスメント研修	参事以上	4月17日
	エアロビクス研修	新規職員	4月23日
	エアロビクス研修	新規職員	5月21日
	水泳指導管理士講習会	担当者	5月12～16日
	スポーツビジネスセミナー	担当者	5月22・23日
	ラララサーキットライト指導者養成研修	指導担当者	6月4・5日
	エアロビックダンス研修	指導担当者	6月18・25日
	健康運動指導士更新必修講座研修	担当者	6月30日
	アクアビクス研修	担当者	7月9日
	熊本国際スポーツ大会実行委員会担当責任者会合	課長	7月16日
	「インバウンド対策」セミナー	担当者	8月7日
	アクアビクス研修	指導担当者	8月20日
	テロ対策パートナーシップ推進会議くまもと第二回定例会	課長	8月26日
	情報セキュリティ研修	担当者	9月17日
	JATI九州・沖縄支部ワークショップ	担当者	9月28日
	令和元年度健康づくりフォーラム	担当者	10月15日
	第51回九州地区体育施設研究協議会	担当者	10月24・25日
	2019女子ハンドボール世界選手権大会に係る防災訓練	担当者	10月29日
	中高齢者の健康・体力づくり指導者講習会	担当者	11月2日
	大型映像装置取扱い研修会	担当者	11月5日
	企業におけるCSR・人権担当者向け実践講座	管理職	11月6日
	超音波測定装置研修	プロパー職員	11月19日
	熊本県ハートフルサポーター養成研修	担当者	11月20日
	専門員施設研修 (福岡ミズノ施設)	担当者	11月25～29日
	安全衛生推進者養成研修	担当者	12月5・6日
	健康運動実践指導者養成講習会	担当者	1月8～10日
	みどりの安全管理士講習会	担当者	1月24日
	N S C A講習	担当者	1月25日
	ミズノプレイリーダー3級研修	担当者	2月4日
	健康運動実践指導者養成講習会	担当者	2月5～7日

<藤崎台県営野球場>

区分	研修名・科目	対象	実施日
外部	職員全体研修（人権教育、クレーム研修）	グループ全職員	4月9日
	普通救命講習会	野球場職員	4月11日
	熊本県スポーツ指導者研修会	担当者	6月29日
	上級救命講習	担当者	7月23日
	みどりの安全管理士講習会	担当者	1月24日

<熊本県総合射撃場>

区分	研修名・科目	対象	実施日
外部	職員全体研修（人権教育、クレーム研修）	グループ全職員	4月9日
	熊本県ハートフルサポーター養成研修	担当者	11月20日



<人権教育研修>

(R1.4.9)



<クレーム研修>

(R1.4.9)



<アクア研修>

(R1.8.20)



<プレイヤーリーダー研修>

(R2.2.4)

[階層別研修] 実績一覧

区分	研修名・科目	対象	実施日
階層別	ロジカルシンキング	係長級	4月10日
			6月18日
	ハラスメント研修（パワハラ）	課長・係長級	4月17日
	リスクマネジメント、CS向上	主任専門員・専門員	6月19日
	現場力向上研修	係長級	12月17日
マネジメント研修	課長	12月18日	



<係長級研修>

(R1.4.10)



<課長・係長級研修>

(R1.4.17)



<専門員級研修>

(R1.6.19)



<課長研修>

(R1.12.18)

[その他訓練等]

区分	内容	対象	実施日
訓練	熊本県環境保全課より光化学スモッグ注意報発令訓練	全施設	4月11日
	国土交通省九州地方整備局より、河川氾濫警報	県立総合体育館	5月19日

発令訓練		
集団災害発生対応訓練(熱中症:高校野球想定)	藤崎台県営野球場	6月14日
消防(消火)訓練	公園(パークドーム)	7月2日
NBC訓練(化学物質による対応訓練)	県民総合運動公園	7月17・25日
所轄消防署及び消防設備点検業者の立会の下、 消防訓練(通報避難誘導訓練)実施	県立総合体育館	7月23日
NBC訓練(化学物質による対応訓練)	県民総合運動公園	8月16日
火災受信機操作訓練	県民総合運動公園	9月17日
2019女子ハンドボール世界選手権大会に係る 防災訓練	県立総合体育館	10月29日
新型コロナウイルスに関する情報提供や予防啓発	全施設	1月23日以降
消防訓練(通報、消防設備取扱い訓練)	県立総合体育館	2月28日
消防訓練(通報、避難誘導)	藤崎台県営野球場	3月4日
消防訓練(通報、避難誘導)	公園(パークドーム)	3月17日
消防訓練(通報、避難誘導)	県総合射撃場	3月24日



<災害発生対応訓練>

(R1.6.14)



<NBC訓練>

(R1.7.13)



<消防設備取扱い訓練>

(R2.2.28)



<消防避難訓練>

(R2.3.17)

10 緊急時対策体制

事故、火災、地震災害時や気象災害時等の緊急事態の発生に備え、基本方針の下に対策を講じています。

- 緊急事態発生時には、いつ、いかなる場合においても、人命を最優先し、二次災害の防止も含め、適切な予防措置・応急措置を行います。
 - 防災・危機管理について、「消防計画」、「危機管理マニュアル」を策定し、定期的に点検し、必要に応じて見直しを図ります。
 - 消防設備や放送設備等の防災設備については、日常点検や定期点検を実施し、万全な状態を維持します。
 - 災害が発生した場合は、県に報告するとともに、情報の収集及び各施設と連携を図り対策を講じます。
 - 熊本県と連動し必要に応じ、事業団災害対策本部を設置します。
- ※ 県民総合運動公園は、約100haの広大な敷地を誇っており、利用者の事故等に備え、園内に「AED配置マップ」や現在地が確認できる「現在地マップ」を設置しています。

(1) 事故等に備えた体制

事故発生に備えて、『危機管理マニュアル』の徹底及び、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・器具を設置しています。また、各種保険に加入しています。

【応急救命・応急処置用具の整備状況】

機器・用具等	設置場所			
	熊本県民総合運動公園	熊本県立総合体育館	藤崎台県営野球場	熊本県総合射撃場
AED (自動体外式除細動器)	4箇所の受付窓口及び陸上競技場トレーニングルームに各1台配備 パークドーム温水プールに1台(2用途)配備 貸出用1台	中央事務所受付前 温水プール受付(2用途) トレーニング室事務所	正面玄関前	管理棟受付前
担架	陸上競技場 パークドーム	中央事務所、温水プール、トレーニング室	救護室	—
使い捨て担架	4箇所の受付窓口、2箇所のトレーニング室、温水プール		事務所	管理棟受付
救急用具 (消毒薬等)	4箇所の受付窓口	中央事務所、温水プール、トレーニング室、元気体力測定室		
アイシング用氷 コールドスプレー	陸上競技場、パークドーム、公園事務所	中央事務所		
毛布	陸上競技場 旧公園事務所 メインテニスコート パークドーム熊本	中央事務所、温水プール、トレーニング室、元気体力測定室	救護室	
スクープ ストレッチャー	—	中央事務所	—	—

※令和元年度は、運動公園利用者(ランニング中に倒れ)にAEDを使用する事故が1件発生しました。

(2) 補償体制

事故等に備え、「施設賠償責任保険」に加入します。また、スポーツ教室での事故に対する保険に加入し、万全な補償体制をとっています。

【賠償保険加入状況】

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人 日本体育施設協会)	〈施設所有(管理)者賠償責任保険〉 対人賠償：1事故につき5億円(1名につき3億円) 対物賠償：1事故につき2億円
	〈スポーツ災害補償保険〉 死亡・後遺障害補償：200万円 医療補償：入院1日2,500円
行事参加者傷害保険 (Chubb損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償：200万円 医療補償：入院1日3,000円、通院1日2,000円

※令和元年度は社会体育施設保険等を適用する事故はありませんでした。

11 施設機能を活かした事業

(1) 施設機能を活用したプログラム提供

施設機能を活かし、自然とふれあうプログラムを実施しました。

ア. バラの管理と楽しみ方講習会

期 日：令和元年5月25日（土曜日）
場 所：県民総合運動公園（バラ園）
参 加 者：14名
指 導 者：熊本バラ会 会長 佐藤 成夫 氏



イ. 庭木の手入れ講習会

期 日：令和元年11月23日（土曜日）
場 所：県民総合運動公園（和風庭園）
参 加 者：23名
指 導 者：(株)クマモトパークメンテナンス



ウ. 門松づくり・竹細工教室

期 日：令和元年12月21日（土曜日）
場 所：県民総合運動公園（和風庭園）
参 加 者：20名
指 導 者：熊本県スポーツ振興事業団職員



12 自動販売機等管理事業

利用者への利便性向上を目的に、飲料水等自動販売機を設置管理しています。

設置場所	設置台数
熊本県民総合運動公園	57台
藤崎台県営野球場	3台
熊本県総合射撃場	3台

13 物品販売事業

利用者の利便性向上を図るため、スイミングキャップやスポーツタオルなどスポーツ用品等の販売を行っています。



14 広告事業

(1) 熊本県施設広告

熊本県広告活用事業実施要綱に基づき、広告掲示等の管理をしています。

設置場所	設置数
熊本県民総合運動公園	18箇所
熊本県立総合体育館	13箇所
藤崎台県営野球場	21箇所

(2) ホームページバナー広告

当財団が運営するホームページ及び、施設ブログページへのバナー広告掲示を管理しています。

掲示場所	掲示数
事業団トップページ	8
運動公園ページ	3
陸上競技場ページ	1
パークドームページ	2
県立体育館ページ	2
藤崎台野球場ページ	1
藤崎台野球場ブログページ	2